

Choho

長崎大学広報誌
[チョーホー]

特集
この先生に
教わりたい!

書

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

ISSN 1347-7994

Spring

Vol.
55

ART@CAMPUS

No.01



Title

表情

松崎亜美さん
教育学部 中学校教育コース 美術専攻

第60回長崎県展で入選した作品です。人や物が持つ一瞬の表情を絵に残したいと思い制作しました。

Choho

長崎大学広報誌[チョーホー]
Vol.55

2016年4月1日発行

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/>



特集

この先生に 教わりたい!

— VOL. 1 —

大学では
どんな先生に出会うか、どんなテーマに出会うか、どんな教育に出会うかが
将来を決める大きなターニングポイントとなります。
長崎大学には個性豊かな先生がたくさんいますが
個々の先生について知る機会はありません。
そこで今号では
Choho編集部が10名のユニークな先生方をご紹介します。
もちろんこれはほんの一部
これからも順次、先生方の魅力をお伝えしていく予定です。

PROFESSORS OF
NAGASAKI UNIVERSITY



師弟の出会いが 生まれる大学

大学の最大の役割は、学生諸君にできるだけ多くの出会いを提供することにあります。友との出会い、学問との出会い、価値観との出会い、新たな自分との出会い等々、学生たちは、大学生活の中で、さまざまな出会いを果たします。人生の中で最も高い感受性と可塑性そして成長力を有するこの時期の出会い、時として彼らの人生を左右し決定づけるものとなります。

触れ合いの中から、素晴らしい師弟の出会いが生まれます。

学生諸君の積極的なアプローチと、教員の真摯な対応が出会いのスタートです。そして、教員は学生たちから日常的によく観察されていることを忘れては



いけません。教室や研究室ではもちろん、それ以外の場所でも、教員の志や、情熱、そして教育・研究のレベルや実績に至るまで、学生にはよく見えるものです。日々がんばる教員の背中を見ながら、学生は触発され、学びに眼を開き、志を立て夢を抱く。それが大学にお

なかでも大きな意味を持つのが、教員との出会いです。教員は、新しい学びへの道案内人です。そして、大学の教員の価値は、そのプロセスを通していかに多くの学生の心に火を点け、彼らの主体的学びを導き出すことができるかで決まります。長崎大学には約9千名もの多様な学生が学び、教員たちも個性派揃いです。多様な個性の

ける理想的な師弟の出会いです。

長崎大学には自らの背中で学生諸君を魅了することのできる教員が数多く存在します。キャンパスのいたる所で、多くの素晴らしい師弟の出会いが生まれる。そんな大学でありたいと思います。

片峰 茂

CONTENTS

長崎大学広報誌
[チョーホー]
Choho Vol.55

本誌記事を長崎大学関係者が転載する場合は、「長崎大学広報誌Choho vol.〇から」と明記してください。学外の方は、事前に広報戦略本部までご連絡願います。

学長室だより	師弟の出会いが生まれる大学	1	表紙のはなし
特集	この先生に 教わりたい!	2	今回の表紙に登場してもらったのは長崎大学書道部のみなさん。部長の佐藤友香さん(教育学部3年)が書いたのは、宝の旧字体である「寶」です。
サークルの星!	ソフトテニス部 / freestyle / 書道部	13	
研究最前線	「空の道」で培った制度設計・人材育成経験を組織運営に活かす	15	
地域で活かされる長崎大学の「知」	デジタル空間の長崎3D ミュージアム構想	17	
グラバー図譜	ホシガレイ	19	
Information	平成28年度長崎大学公開講座ほか	21	
	長崎大学「通」クイズ & 編集後記	22	

この先生に教わりたい!

映 画やアニメも活用するグラジディアン・マリア准教授の講義。興味津々です。

「私は日本の芸術作品と近代世界の相互作用に焦点を当てて研究をしています。日本文化は西洋文化を受け入れるだけでなく、さまざまな形で西洋に影響を与えてきました」。

「スター・ウォーズ」はその最もインパクトのある例だとも。

「ある種の力としてフォースが出てきますが、あれは神道の考え方そのもの。師匠と弟子との関係も武士道的です。もともとこの映画は黒澤明の『隠し砦の三悪人』に大きな影響を受けています。西洋では完全に色分けされる善と悪とがときに混ざり合う様や、強い女性の存在も似ています」。

講義ではこの二つの映画をそれぞれ十分ほど見せて学生に類似点などを考えさせます。

「子どもの頃、テレビで『アルプスの少女ハイジ』を見て、これが日本で製作されたものとは考えもしませんでした。十八歳でその事実を知り、スイスの原作と見比べるとけっこう変更されていることに気づきます。無批判に日本人が作り出したフィルターを通してハイジを理解していたのです」。

日本の古典文化の研究から始めた

この先生に教わりたい!

昨 年、江口晋教授が手掛けたある再生医療が話題になりました。

「食道狭窄の細胞シートですね。食道がんの手術は食道の内側を削るのですが、その傷が硬化して飲み込み辛くなるのが食道狭窄です。そこで患者さんの口から取った細胞をシート状に培養して削った箇所貼り付けます。すると細胞が臓器のなかの幹細胞を刺激して柔らかくなるのです。細胞はその人の一番適切なタイミングで適量の治療物質を出します。生きた細胞の力はすごいですね」。

江口先生の専門である肝臓移植と再生医療はどうつながるのでしょうか。

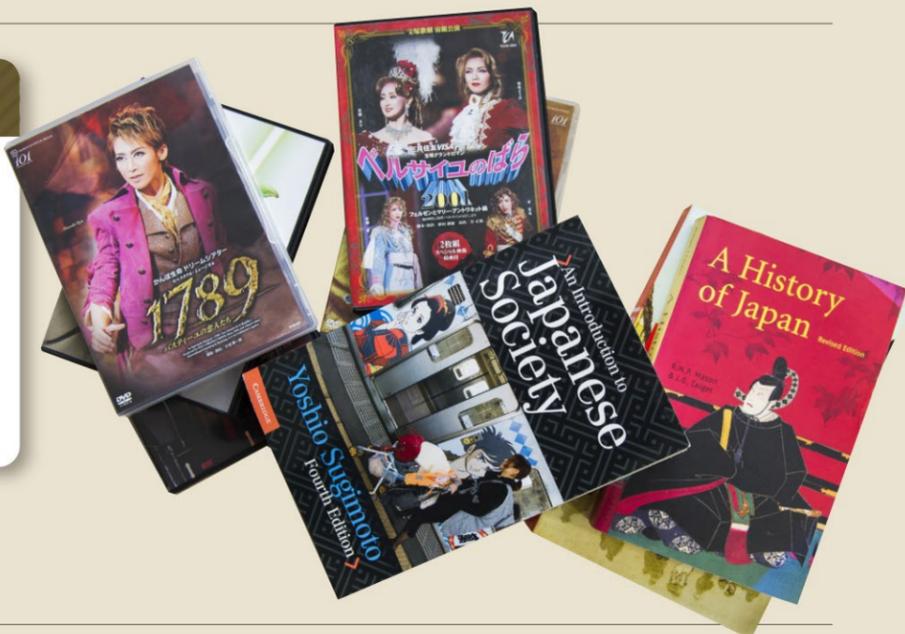
「昔は肝臓が悪くなったら助かりませんでした。今は脳死や生体のドナーさんからの肝臓移植があります。しかし、移植にはドナーさんの善意が必要です。もし自分の幹細胞で臓器を再生できれば次のステップにいける。そのため、再生医療をさまざまなアプローチで研究しているのです。iPS細胞の発見をきっかけに、日本における再生医療は研究しやすくなってきました。昨年からは法律が整備され、心臓に心筋の細胞シートを貼るなどの細胞を使った治療も厚生労働省に届けられれば可能になり、海外から羨ましがられるほどです」。

まさに今この分野が注目されています

宝塚歌劇が世界を席卷?

編集部推薦コメント

皆さんは日本のアニメに何が映し出されていると思いますか? 日本人とは異なる文化的背景を持つ人からはどう見えるのか、身近な映画やアニメが材料になります。



先生が出会ったのが宝塚歌劇。

「宝塚は一〇〇年以上の間、日本のエンターテインメント産業の代表的存在であり、世界と日本が出会うインターフェースでした。最初はフランスのレビューやアメリカのミュージカルをモデルにしていたのですが、その後独自の文化として進化します。手塚治虫は宝塚をヒントに『リボンの騎士』を発案したと語っています。この「強い少女」の概念は、宮崎駿の『風の谷のナウシカ』などに受け継がれ、世界に伝播しているのです」。

独自の視点で日本文化と西洋文化の類似点や相違点を光を当てるマリア先生は、私たちの固定概念に風穴をあけてくれます。

多文化社会学部

グラジディアン・マリア

准教授

【講義】 The world and its representation in arts (教養教育) / 出来事と表象のあいだ (多文化2年) / メディア文化論 (多文化4年) ほか

GRAJDIAN MARIA MIHAELA
ケルン大学哲学学部音楽学・日本学・フランス学修士課程修了。ハノーファー音楽大学博士課程修了。博士(音楽学)。ハイデルベルク大学研究員、シチズン電子ドイツ支社を経て、2014年より現職。

細胞の力で医療の未来を拓く

編集部推薦コメント

最先端の再生医療が学びの場に繋がっています。教科書の内容を詰め込むのではなく、新しい概念や発想をじかに学ぶことができます。



手術中の江口先生(右から2人目)。「雑念から解放されて1人の患者さんに何時間も没頭できるのが手術の場。アドレナリンが湧きだす緊張感があります」。

るのですね。

「臨床が中心の一般の病院とは異なり、大学病院にはこのような最先端の研究と情報発信にもその存在意義があります」。

同時に後進の人材を育てる教育も大切ですね。

「外科医も昔の『背中を見ておぼえろ!』では限界がある。手技は正しい方法をきちんと練習させますし、患者さんやその家族の信頼をどう築いていくかなど、コミュニケーション力もチームで磨いていきます。臨床は人との関わりがすべて。きちんと人間形成のできた医療人を作ることが大切です。新入生にはこの仕事の面白さをしつこいくらい教え、臨床実習では職業訓練校の先生のごとく(笑。それが私のやり方です)」。



大学院医歯薬学総合研究科、移植・消化器外科(第2外科)

江口 晋

教授

【講義】 医と社会(医学1年) / 外科治療学(医学4年) ほか

えぐちすむ
長崎大学医学部卒業。博士(医学)。米国シーダースサイナイ医療センター、オランダGroningen大学病院を経て2012年より現職。長崎大学病院副院長兼務。

／ この先生に教わりたい! ／

「君たち、今はまだ就職活動なんて遠い火星か木星の話だと思ってるだろう? アルバイトで貴重な大学時代を浪費するな。深夜の牛丼屋を一人で切り回しても、それはまだ企業の欲しがら人材じゃない。」
 どっしりとした体躯から学生に向かってズバズバ飛び出す弾丸トーク。藤田渉教授は、経済学部で長く就職委員を務めてきました。もともと本来の専門は経済政策やエネルギー市場の研究です。
 「国立大学のなかで、長崎大学のように経済学部の入試に数学を持つ大学は少数派。しかし経済を読み解くには数学は必須です。マクロ経済とは本来、GDPを少々上げるといった短期的な話だけじゃなく成長の源泉を見つけないと。まず一国の経済を一つの企業に例えた勉強が終わったら、それを複数の部門(産業)に分割した式にする。その先にインプット(労働力や材料)とアウトプット(商品)の概念を使えば、経済の産業相互の関係、すなわちノーベル賞を取ったレオンチエフの理論が二コマの授業で理解できます。言ってみれば謎解きたね。」
 ミクロ経済の初歩からゲーム理論までわかりやすい実例を用いて教えてくれるので階段を上るように理解が進みます。

経済理論を就活に活かす極意

編集部推薦コメント
 毒舌まじりのお話が面白くて、とりこになる学生多数。笑いながらも経済学がしっかり身につきます。「数学は経済を読み解くための文法である」という言葉も説得力があります。



多くの書籍と資料に埋もれるように座る先生の前には4台のモニターが。手首が疲れにくいという立体キーボードも珍しいですね。

「誰も教えないけれど、これらの知識を駆使すれば、社会の見方は一変する。私はそこを教えたい」と藤田先生。その見方は就活にも活かせるとも。
 「産業構造を研究してわかったのは、日本の会社のすそ野の広さです。街で見かける大企業の1・五倍もの企業が部品や材料を作っていて、世界で高評価の企業も多い。就活ではまず、そういう会社を探るのが第一歩。『自分に合った会社探し』なんて小手先は必要ない。ゼミ生にはそんな話を産業分類と結び付けて教えています。」
 火星や木星の話が我身にふりかかるとき、客観的な知識を元に、道しるべを示してくれる先生がそばにいればこれほど心強いことはありません。

経済学部 地域・経済政策コース

藤田 渉
 教授

【講義】現代経済と企業活動(教養教育)／
 経済学入門(経済1年)／産業構造論(経済3年)ほか

ふじたわたる
 1981年早稲田大学理工学研究科物理学及応用物理学修士課程修了。三菱総合研究所を経て1994年より長崎大学に赴任。1999年より現職。NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の技術委員。

／ この先生に教わりたい! ／

井宏章教授の専門は建物の耐震・制振構造です。日本建築学会の「制振設計指針」を作った学会の第一人者でもあります。
 「制振設計指針」は、比較的大きな建物の設計に使われる建築構造設計士の設計マニュアルです。揺れを抑える装置である履歴ダンパーを建物に仕込む際に、その性能を評価できるのがポイントで、欧米の基準と比べて最も先進的です。これは建物が地震にあったときやその後にどれだけ壊れたか、あとどれくらいの大ささの地震が来ると壊れるかを予測できるというものです。現在の耐震設計は人命の保護はしますが、建物財産の保護には応えていません。まさにこれに込める指針なのです。」
 そのほか、これからの日本の耐震設計の考え方を整理し、今後の設計の有り様を指し示す日本建築学会の「塑性設計指針」も主査として執筆。これらの経験を生かしつつ、一年生にも耐震や制振について理解が深まるよう、実験を駆使した講義に定評があります。先生の所属する構造工学科の「エンジニアリングデザイン」の特別プレゼンテーションを覗かせていただきました。この授業は、学生が主体的に地域の課題取材して課題解決を考えるというもので、黒崎教会の方の「小さな地震で教会堂がギシギシしたので怖い」という声に込

構造工学で地域の課題を解決

編集部推薦コメント
 日本における耐震・制振の権威でありながら、授業では1年生でも理解できるように建物の耐震構造のしくみや概念について、丁寧に教えてくれます。座学で得た知識は実験や地域での実習で生きてきます。



3年生の研究発表のようす。小菅修船場跡の曳上げ機を再生して船を引き揚げ、観光を活性化させようというアイデアを発表する班。最大重量の算出や歯車の解析も行います。

て耐震診断を行った班、歴史的な橋の補強や被爆遺構の活用をテーマとした班などがありました。
 「構造工学が社会にどう役立つか。取り組む前と後では学生たちのモチベーションが違います。彼らの優しさや情熱は我々にも刺激になります。」
 先生自身も地域貢献が自身の大きな役割と感じています。
 「軍艦島の建物の補強計画も立案しています。また、先日行政の方々と話していて気付いたのですが、土地柄なのか、長崎では地震対策がおろそかになりがちです。しかし、研究者からみれば「地震はどこでも起きるのが当たり前」。そういった意識で対策さえ立てれば被災者は減ります。粘り強く一つ一つ手がけたいですね。」
 先生の後に続く設計者、研究者が育ち行政の担い手になれば、街は今よりもっと安心で安全となることでしょう。

大学院工学研究科システム科学部門

玉井宏章
 教授

【講義】計算力学(工学3年)・同演習(工学3年)／
 平面及び曲面構造論(工学3年)／エンジニアリングデザイン(工学3年)

たまひひろゆき
 広島大学工学部卒業。同工学研究科構造工学専攻博士課程修了。博士(工学)。広島工業大学准教授を経て2012年より現職。東京工業大学客員教授。一級建築士。地震被災建物応急危険度判定士。著書「鋼構造制振設計指針(日本建築学会)

この先生に教わりたい!

多

文化社会学部オランダ特別コースは、三年後期からオランダのライデン大学へ一年間留学することになっています。そのため、オランダ語はもちろん、オランダの歴史や政治経済などを学ぶカリキュラムが組まれており、ライデン大学から来られた先生も指導を担うというシステムです。後期を担当しているのがポート客員教授。

「ライデン大学は、約十年前から学生を毎年十名長崎大学に留学させていますし、長崎大学からも医学部や経済学部の学生を受け入れるなど、交流が続いています。オランダ特別コースの場合、前期ではボイケルス先生がオランダの中世と近世の歴史と社会史を、後期では私が近現代史を教えています。例えば私が担当する近現代史には第二次世界大戦中の事柄が出てきます。多くのオランダ人は、日本といえば戦争中の東インドでの捕虜収容所を連想します。芸者や桜だけじゃなく(笑)。学生は、ライデン大学に留学する前にこの事実を知っておいた方がいい。もちろん、王政となって二〇〇年間の政治や経済、主要な人物など、オランダでの生活に必要な知識も教えます。日本でも西郷隆盛の銅像を見て『この人誰?』では困るでしょう?』。滑らかな日本語の随所に冗談も交

オランダ・ライデン大学教授@長崎



編集部推薦コメント

オランダについて専門的に学べるコースは全国で長崎大学だけ。しかも日本にしながらヨーロッパの名門ライデン大学の先生の授業を受けられ、ライデン大学留学への準備もばっちりです。



以前、経済学部生がライデン大学に短期留学したときの様子。18世紀以降の学長の肖像画が掲げられるなか、ガウンを着た先生方の向かって左から2番目がボイケルス先生、右端がポート先生。先生の在籍する文学部には大きな特長があります。「オランダで唯一、中近東から東アジアまでの言語を扱います。つまりナイル川から隅田川までですね(笑)」。

えるポート先生ですが、講義はすべて英語です。「ヨーロッパで働くならば少なくとも英語の他にもう一カ国語はマスターしておく必要がありますが、国内外問わずどんな仕事に就くにせよ英語は重要です。高校生の皆さんは、教科書のしようもない英語で我慢せず(笑)、英語の本をどんどん読みなさい。すると別世界の常識がのぞとわかってきます」。言葉を感じることは自己の努力しかないというポート先生。「オランダの学生は口から先に生まれて来たかのようによく発言します。日本の学生も何を学びたいのかしっかりと決めて積極的に質問をしてほしい。それが学生でしょう。やりたいことや夢があるから大学に行くわけですから」。

多文化社会学部オランダ特別コース

ウィレム・ヤン・ボート

客員教授

【講義】オランダ現代社会論(多文化2年)

BOOT WILLEM JAN
1976年ライデン大学卒業。1983年同大学院修了。博士(文学)。1985年より同大学文学部本学教授兼任。京都大学文学部、上智大学文学部の客員教授を経て2015年現職。

この先生に教わりたい!

水

産学部は二隻の練習船を有しており、その乗船を取り仕切るのが山脇信博准教授です。

「実習や調査の学生、他大学の研究者など年間七〇〇名が乗船しています。実習では一年次の三泊四日計器類の使用目的・使用方法を学び、三年次は二週間乗船して船の交通ルール、漁業や海洋観測方法を学習します。航海士を目指す学生は四年次で海外の航海も体験します」。

方位や距離の他、太陽や星の高度、GPSを用いて現在地を決定する航海も学びます。そして海のお作法。

「まずは挨拶。単独行動は厳しく諫めます。例えば非常事態で退船命令が出たとき、命令が聞こえていない人は死んでしまいます。命令を聞いた他のメンバーが声を掛けることでその人は助かります。声を掛け合い、お互い確認し合う集団行動は命を守る基本なのです」。

また、初めて会う学生の場合、性格を知ることができているとか。「酔いなど体調が悪い学生には無理させず個人のペースで慣らしていきます。女子学生は最初は着飾って顔面工事(笑)をしても、一週間でスッピンに。船を下りるころはみんな顔つきが締まって大人になりますよ」。ところで山脇先生は東日本大震災直後に最初に救援物資を運んだ長崎

船の上ではみんなが家族



編集部推薦コメント

全国に大学は数多くあれど、大型の練習船を持つのは長大を含め、わずか6校のみ。貴重な体験である船上実習を仕切って約20年という山脇先生は、水産学部OBみんなの思い出に残る先生です。



ドックで塗装され、ピカピカの長崎丸(824総トン)と山脇先生。



丸にも乗船していたそうです。「あのとき、当時の船長から『お前行けるか』と聞かれました。私は以前、水産庁で調査船に乗っていたので、東北沿岸の地理はよくわかっていました。『港内の状況はわかりませんがアプローチはできます』と答え、前職の同僚からは現地の情報を教えてもらいました。結果的には小名浜港と宮古港に着岸できました」。海の仲間の結びつきは強いんですね。「いわゆるシーマンシップです。周りに何もない海上での仕事ですからお互い助け合うという精神が自然と身につきます。いずれにせよ海の上で想定外があつてはいけません。刻一刻と状況が変わるなかで得られた多くの情報を冷静に判断できるようになってほしいですね」。山脇先生が必ず学生に語る言葉です。「船上では乗船者は家族。船長が父親、機関長が母親、乗船者は兄弟」。

水産学部附属練習船長崎丸

山脇信博

准教授

【講義】船舶工学(水産3年)ほか

やまわきのぶひろ
長崎大学水産学部特設専攻科その他。水産庁を経て1997年長崎大学へ赴任。2009年より現職。一級海技士。

この先生に教わりたい!

長 崎大学には教科書を執筆した先生もいます。「はじめて学ぶ生命科学の基礎」(化学同人)は六名の研究者が執筆しており、その中心となったのが畠山智充教授です。「生命科学の基礎教育で一年生に教えるのにちょうどいい教科書を探していました。難しく専門的だったり取扱い範囲が広すぎたり、一年前期から分厚くて価格の高い本も厳しい。どうしたものかと思っていたところ、出版社から声をかけられました。」

タンパク質科学を専門とする先生のシラバスが編集者の目に留まったことがきっかけでした。「皆さんと一年がかりで取り組んだのですが、意識したのはタンパク質や糖質などの分子の構造や機能などの基本に始まり、細胞の増殖や進化の話まで、分子レベルから細胞・個体レベルにスケールアップする一貫した流れです。この本は長崎大学はもちろん、他大学でも使われているそうです。」

近年、生物だけではなく化学や物理を十分に理解していない新入生も多いといえます。「だいじょうぶ、原子や分子の基本的な概念さえつかめれば、代謝や遺伝など体のなかで起きているさまざまな現象を理解することができます。化学物質工学コースは、材料工学科と応用化学科が一緒になった珍しいコース

わかりやすい教科書を自作

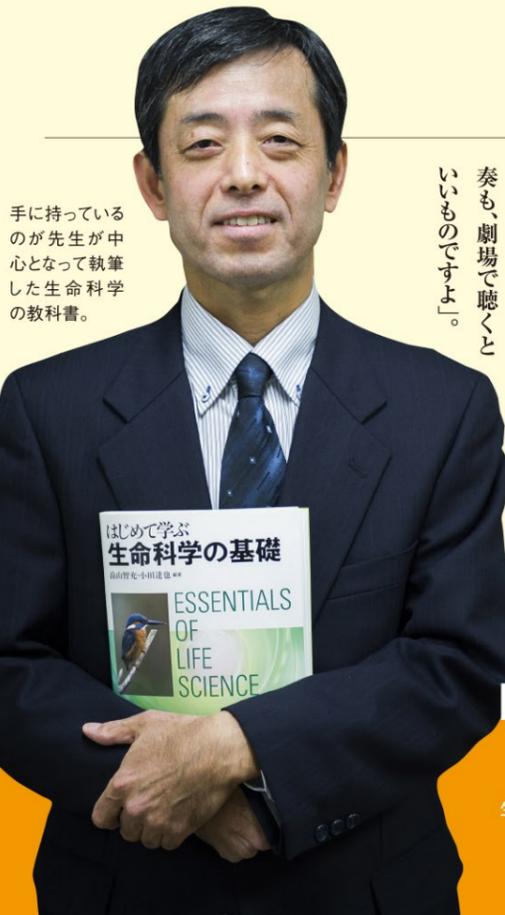
編集部推薦コメント

生命科学の教科書を自ら執筆・編集。初めて生物を学ぶ初年次生にも基礎から学問の壮大さまで教授することで定評。オーケストラのバイオリニストという意外な一面も。



愛用のバイオリンとともに。現在、長崎大学管弦楽団や県内の市民オーケストラに参加しています。

PROFESSORS OF NAGASAKI UNIVERSITY



手に持っているのが先生が中心となって執筆した生命科学の教科書。

手で持っているのが先生が中心となって執筆した生命科学の教科書。

「子どもは、金属やセラミックスなどの材料学から有機化学や生化学などの幅広い分野をカバーしています。就職した際には医薬や食品関係の企業はもちろん、機械や材料系の企業においても、医療機器の開発など生物学の基礎知識が役に立つことも多いんです。」

ところで畠山先生にはオーケストラのバイオリニストというもう一つの顔があります。

「子どものころからバイオリンを習っていましたが本格的にやり始めたのは九大フィルハーモニー・オーケストラに入ってから。何十人もの演奏者が集まって一つの曲を表現していくのは素晴らしい経験ですが、出だし一つ間違えればとんでもないことにもなります。緊張感のなかで表現力も鍛えられます。」

好きな作曲家はバッハとモーツァルト。「『スター・ウォーズ』のオーケストラ演奏も、劇場で聴くといいものですよ。」

大学院工学研究科物質科学部門
畠山智充
教授
【講義】
生命科学(工学1年) / 生化学(工学2,3年) / 有機生命実験(工学3年)ほか

はたけやまともみつ
九州大学農学部農芸化学卒業。同大学院農学研究科農芸化学博士課程単位取得退学。博士(農学)。九州大学助手を経て、1996年長崎大学に赴任。2005年より現職。

この先生に教わりたい!

コ で問題です。外国人男性と日本人女性の国際結婚と、外国人女性と日本人男性の国際結婚、日本ではどちらが多いでしょう? 「学生たちはほぼ全員が前者と答えます。メディアの影響でしょうか。でも実は外国人女性と日本人男性の国際結婚が全体の七割強で、さらにそのうちの八割強が中国やフィリピンなどアジア出身の女性との結婚です。」

そう語る賽漢卓娜教授の専門は家族社会学。なかでも国際結婚している女性の移動のプロセスや子どもの教育について研究しています。東アジアの女性が日本社会でどう暮らしていくのか、対象者の生活に寄り添う参与観察を続けてきました。

「国際結婚で妻がアジアの女性というケースはとも多いのに、それが顕在化されていないのはなぜでしょう。外見が似ているから? はい、それもあります。色々な意味で見えなくしているところもあります。受け入れ社会の側の都合を重視し女性に同化を強いたり、国際結婚を家族が地域に隠すケースもあります。これでは女性が孤立したまま子育てをすることになってしまいます。」

国際結婚を見つめることで日本社会の問題が見えてくることも。「農家に嫁が来ないという農村地域の機能不全や、歴史問題を日本人が見

国際結婚から日本社会をみる

編集部推薦コメント

国際結婚家庭の女性の生き方や子どもの教育というグローバルな研究テーマを持ち、独自の視点で日本社会を見つめています。ちなみに、先生のお名前は「賽漢卓娜」のワンネームだそうです。



2年生のゼミの様子。外国人労働者受け入れ問題や外国人の子どもの就学など、テーマは学生自らが設定します。「学生には多文化共生や家族の多様性についてグローバルな視点を養ってほしいですね。」

PROFESSORS OF NAGASAKI UNIVERSITY



ないふり」をしてきたということ。個人を尊重せず受け入れ社会の都合だけを優先していれば、うまくいかなかったってしまいます。自分のホームグラウンドを離れて海外に移住してくる人たちは精神的に強い面も持っていますが、自分を抑えたままではいつか破綻してしまいます。生活様式や文化だけでなく、その人の考え方や価値観に寄り添うことで、相手の立場に立って物事を理解する力と想像力が広がります。」

来日して二十年。先生は北京に生まれ育ったモンゴル人です。

「得したと思いますよ。漢民族の文化も理解でき、故郷のモンゴルもある。父は十代まで遊牧民だったので馬に乗ると人馬一体ですごくかっこいい! 私も乗れるのですが、うまくはないので馬に『馬鹿』にされちゃいます(笑)。」

漢民族とモンゴル民族の文化を継承しつつ日本で活躍する。まさにグローバル時代のロールモデル的存在です。

多文化社会学部
サイハンジュナ
賽漢卓娜
准教授

【講義】アジアにおける人の移動と日本(教養教育) / ジェンダーと人権(多文化2年) / 異文化と家族(多文化3年)ほか

SAIHANJUNA
名古屋大学教育発達科学研究科博士課程修了。博士(教育学)。2014年より現職。著書に「国際移動時代の国際結婚」(勁草書房)

この先生に教わりたい!

「矢」

倉健は大きいため息をついた。自分は圧倒的な負け組だ、完敗。

健はパイプいすに座り、通りすぎるリクルートスーツの群れを見つめている。机の上には白紙のエンターシートと病院パンフレットが山積みされていた。(地方病院研修医獲得物語「フルマッチ」より)。

日経メディカルで連載され、電子書籍化されたこの小説。著者の崎長ライト氏、実は長崎大学病院の濱田久之教授です。

「高校のころから医者になって小説を書くのが夢でした。医者と小説家って似ているんです。どちらか人間を観察することから始まります」。

小説は、日本の西の果ての「西果市」の病院が舞台。個性的な医療人とともに困難を乗り越えていく。ガッツでヘタレな主人公矢倉の成長も見どころです。

「一般の人に地方医療のリアルな問題を知ってほしくて本気で書きました。十社以上に投稿しましたがすべて門前払い、でもなんとかデビューできました」。

そんな濱田先生の仕事場は大学病院で研修医を育成する医療教育開発センター。国の改革で研修医が研修先を選択できるようになって以降、全国の病院では研修医の獲得に大変

医者、ときどき小説家

連載小説「フルマッチ」

地方病院研修医獲得物語
フルマッチ

第1章
負け組病院の逆襲が始まる...のか?
—2012年3月(博多国際会議場)—

2015/5/25 崎長ライト

こちらが「日経メディカル Online」にて無料で読むことができる、濱田先生の連載小説「フルマッチ」。本連載の電子書籍版「地方病院研修医獲得物語 フルマッチ」はKindle版で価格540円(税抜)(電子書籍の売上の印税はすべて研修医獲得基金に寄付されます)。

<http://medical.nikkeibp.co.jp/leaf/all/cadetto/novel/fullmatch/201505/541801.html>

編集部推薦コメント

ウェブ上で医療小説を発表し、電子書籍にもなりました。昨年は長崎新聞社にも短編小説が掲載されており、今後も「地方の再生」をテーマに執筆活動を続けるとか。大病院の研修医獲得でも活躍し、目が離せません。



苦労しています。しかし長崎大学病院は二〇一四年、六十五名を獲得して全国二〇一五病院中六位に躍り出ました。地方の大学では異例のこと。「どの業界も人材不足は悩みの種ですが、若い人は面白くて楽しい所に集まる。そこで面白い場にする仕掛けを考えました。医者は過酷な仕事だから、働きやすく教えやすい環境を病院全体で整備できたことも結果につながりました」。

長崎大学では講義も受け持っています。「教養教育の講義でタバコの害やうつ病などの医療知識についてもお話ししますし、医学生には在宅医療の実習も。二十代で予備校講師もしていたので人に教えるのは得意です」。

迷いと挫折の連続で自らの不甲斐なさと同じくあいながら三十代で医者になったという濱田先生。いつかその半生を小説で読んでみたいものです。

医療教育開発センター長

濱田久之

教授

【講義】安全で安心できる社会I(教養教育) / 医と社会 医師のキャリアパスとプロフェッショナリズム(医学1年)ほか

はまだひさゆき
大分医科大学医学科卒業。
長崎大学社会人大学院卒業。
トロント大学で2年間医学教育とプライマリーケアを学ぶ。博士(医学)。長崎医療センターを経て2008年長崎大学病院へ赴任。2011年より現職。

この先生に教わりたい!

電

子黒板、タブレット端末……今、小中学校にはさまざまなテクノロジーが入ってきており、それに対応するための先生向けの研修も行われています。瀬戸崎典夫教授の専門は教育工学で、ICT(情報通信技術)を用いた効果的な教材の開発や活用方法を実践的に研究しています。

「例えばAR(拡張現実)の一例でいえば、タブレットをテキストにかざすと画面上に立体的な太陽が映って動き出します。またVR(仮想現実)はここ数年話題になっていますが、私は二〇〇六年から大スクリーンを用いた授業実験をしていました。現在はTUI(tangible user interface)に関して早稲田大学と共同研究を行っています。これらを用いることで、例えば月の満ち欠けなど子どもたちが苦手とする空間認識の理解を助けます」。

教科書や黒板など二次元の資料のもつ限界を補う道具としてのICTなんですね。

「私の役割は、教育学部の学生全員がICTを扱う技術や知識を身につけ、現場で活かせるようになること。もちろん、指導の基礎があったうえで道具ですが、トレーニングしておけば先輩の教員にも教えることができますように、自分の強みにもなります」。

受験生のころは「暗記なんて何になる?」と異を唱えていた先生。バ

最先端ICTで教育を変える

編集部推薦コメント

デジタルのコミュニケーションテクノロジーを教育に活かす開発を手掛けるスペシャリスト。本学の教育学部出身で工学博士という経歴の持ち主です。



TUIとはTangible User Interfaceの略。タンジブル=手で触れることを用いたインターフェースの一種。その一例がこれ。手前のスペースシャトルや地球などの模型を手で動かすと、モニターのなかの地球からの視点も動いて視点移動による空間の関係性がわかる機材です。模型の台の裏側に位置情報を読みとるしくみがあります。

ソコンも苦手でした。「勉強嫌いのこの私が探究することに目覚めて変わりました。人間、面白いと思ったら興味を持てるし、わかる喜びを知ります。ゲームだって今は勉強に役立つ楽しいアプリが出ているからどんどん利用していいのでは」。

高校への出前講座ほか、オープンキャンパスでも高校生が最新のICT技術にふれる機会を提供しています。「こんなことができたらいいな!」という発想は基礎知識がないと生まれません。開発者がドラえもんなら、現場の先生はのび太くんです」。

テクノロジー有りきではなく、現場のニーズから発想して最新技術を活用していく方がうまくいくのではないかと。新しい視点からの教育改革に、瀬戸崎先生の活躍が期待されます。

※ICT…Information and Communication Technology
※AR…Augmented Reality
※VR…Virtual Reality
※4/TUI…Tangible User Interface

教育学部 初等教育

瀬戸崎典夫

准教授

【講義】ICT教育法(教育2年)ほか

せとぎきのりお
長崎大学教育学部卒業。同大学教育学研究科教育専攻修士課程修了。九州大学芸術工学府芸術工学専攻博士課程単位取得退学。博士(工学)。早稲田大学助手。首都大学東京助教を経て、2014年より現職。

私立大学には
負けられません!

サークルの星!

キラッと光るサークルや
活躍する学生をクローズアップ!

イベントに
呼んでください、
盛り上げますよ



部長の松本崇志さん(右)と、
女子チームの部長山口莉奈さん。

ソフトテニス部

体幹を鍛えてめきめき実力アップ

私立大学が圧倒的に強いと言われる大学ソフトテニス界にあって、全九州学生シングルス選手権でベスト8に進出した部長の松本崇志さん(工学部3年)。女子も国立大学で唯一、一部リーグ昇格と近年特に強くなったソフトテニス部。長崎市での大会でも気づけば決勝戦は長大の選手同士ということも。さぞやすごいコーチが入ったかと思えばさにあらず。「長崎大学らしく縛られずに自由にやってきました。お互い意見を出し合いながら、自分たちで効果的な練習方法を探ってきたのがよかったようです」とは松本さん。最近、トレーニングに取り入れて成功したのがバランスディスク。バランスボール状の弾力のある楕円形をした器具で、片足を載せると体勢が不安定になるため、体幹を鍛

えるトレーニングになるといいます。ソフトテニスは、どんな場面、どんな体勢でもしっかりボールを打ち返せることが重要なんです。女子チームには、部長の山口莉奈さん(医学部保健学科3年)をはじめ県下の強豪大村高校出身の部員が活躍しています。「一部リーグに昇格したこれからが大変です。国立大学と私立では練習量にどうしても差がつきます。その分アイデアとチームワークでがんばります」と山口さん。



freestyle

「ダンスで長崎を元気にしたい!」と各地で大活躍

例えば長大祭ではゲリラ的なパフォーマンス「フラッシュモブ」を展開。揃いの衣装で三々五々集まり、突然キャンパスの一角を区切ってダンス!長崎の観光名所を巡りながら動画を作って動画投稿サイトにアップしたり、ドリンクメーカーのダンスコンテストにエントリーしたり。春には壱岐でのダンスイベントにも参加。名前の通り、フリースタイルで長崎中を遊ぶダンスサークルです。

「サークルができて3年目、長崎を元気にしたいという思いで活動を始めました。最初はあちこちでダンスの動画を撮りながら、「イベントがある



ときは呼んでください」と営業活動をしましたよ。そのかいあって、多くの方々から声をかけていただくようになりました」とは代表の坂本真理重さん(水産学部4年生)。

なんでも去年は中学校の総合学習でダンスを教えたそうです。「長崎市内の市立中学校なのですが、生徒が文化祭でダンスをしたと。そこで私

たちが彼らに教えて、最後はステージでいっしょに踊りました。中学生をその気にさせるのは思った以上に難しかったですね。かっこつけて参加しない子もいましたし。でも最後は成功しました」。

書道部

十人十色ならぬ「十筆十色」。 パフォーマンスで部員倍増

今号の表紙を飾ってもらった書道部。これまで少数精鋭だったのが、新入生歓迎イベントで書道パフォーマンスを披露したところ、入部者が増えて現在40名の大所帯となりま

した。韓国や中国、オランダからの留学生が入部することもあるとのこと。「書道は白と黒の芸術です。墨の濃淡や線の強弱、余白の美しさで自分を表現していきます」とは部

長の佐藤友香さん(教育学部3年)。前部長の森川慎さんは「就活などで煮詰まったときも、墨の匂いでモードが切り替わります」。なかには全日本高校・大学書道展で毎年入賞するほどの腕前の学生もいます。書道展では漢字、仮名、篆刻、漢字と仮名の調和体のジャンルがあり、漢詩や俳句、歌詞などを題材にします。特に難しいのが大きな紙に書く

書道パフォーマンス。本番ではもちろん紙と墨を使いますが、練習時はもったいないので新聞紙と水を使うのだとか。「数人で行う場合、文字の雰囲気や息を合わせるのに苦労します。大振りな動きを見せるパフォーマンスなので、ほとんどスクワット状態(笑)」。翌日は必ず内股が筋肉痛になるのだそうです。書道は全身を使う芸術なのですね。

手嶋朋子さん
(水産学部3年)

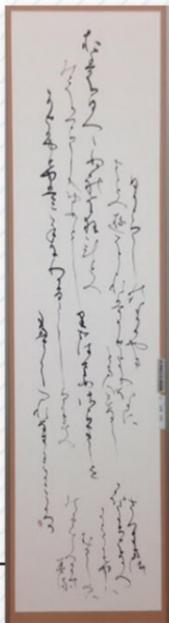


書道の楽しさを
みなさんに
知ってほしい



書道部のメンバー。今年の春の新入生歓迎イベントでも書道パフォーマンスを披露する予定です。

部長の佐藤友香さんが書いた作品は昨年の全日本高校・大学書道展で全国2位と大健闘。



経営学を志す前は飛行方式設定の専門家

私の経営学者としてのキャリアはまだそう長くはありません。つい最近までは、主に、空港近辺における航空機の離着陸経路（飛行方式）という）に関する仕事に携わっていました。

地上の道とは異なり、「空の道」である飛行方式そのものは目に見えません。飛行方式は、地上の無線航行援助施設（VOR）やウェイポイント（緯度経度で定められた架空の地点）を結び形で設定されます。そして航空機は、VORやGPSの出す電波を利用して自機位置を測定しながら飛行方式に沿って飛行します。その際、たとえ雲中で外が見えなくても山などに衝突しないよう、あらかじめ経路や最低高度を決めてゆくのが飛行方式設定の仕事です。

私は単に飛行方式設定に直接関連する業務だけでなく、法令、技術基準、組織、人材育成制度等、飛行方式設定に関連する制度作りに関わってきました。例えば近年、RNAV（Area Navigation: 広域航法）と呼ばれる新しい飛行方式飛行方法の導入が世界で急速に進められて

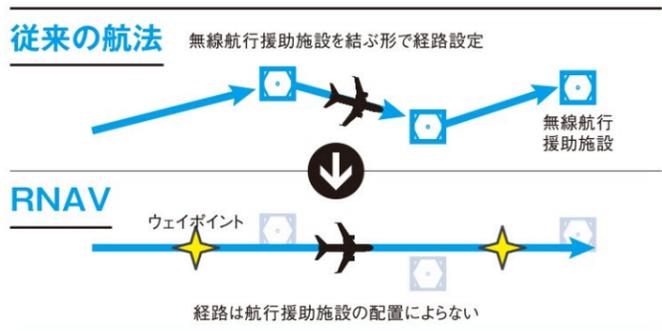


図1/RNAV (Area Navigation: 広域航法)

RNAVに関する知識を吸収し、RNAVを導入していったかを分析してきました。特に、多様な組織の代表によって構成される各種会議体の役割に着目しました。このため、ICAO加盟国政府や、当該国における航空管制機関、他の航空関連国際機関、航空会社等によって構成される国内外の会議体に関して、インタビューや質問紙調査（アンケート）を通じてデータを収集し、これを定量的・定量的に分析しました。

結果の一部を紹介しましょう（図2参照）。会議体の目的が社会全体の利益を志向するものである（公益性が高い）ほど、また、その目的が明確に掲げられかつ参加者間で共有されている（目的明瞭度が高い）ほど、参加者によって形成されるコミュニティが活性化します。逆に、参加者の所属する元組織の保護主義度が高い、すなわち、情報開示に慎重になるほど、そのコミュニティは沈滞化します。一方、コミュニティが活性化するほど、参加者間の知識共有・知識創造が活発になります。つまり、会議体の公益性及び目的明瞭性、並びに、メンバー所属組織の保護主義度は、それぞれ、コミュニティの活性化・沈滞化を通じて知識共有・知識創造に影響を及ぼしているのです。研究では、このような法則の存在を統計的手法により確認しました。



図2/コミュニティ活性化を通じた知識共有・知識創造

さらに、会議そのものと並んで、会議場外の交流がアイデア創出等において重要な役割を果たしている事実も明らかになりました。会議室に閉じ込められるより屋外などでコーヒーでも飲みながらゆったり語り合う方が、参加者として会議自体にとってもメリットが大きいのです。ところで、私を含

「空の道」で培った制度設計・人材育成経験を組織運営に活かす

います。従来の航法では、航空機はVORから放射状に送信される電波に乗って飛行するため、VORを結び形でしか飛行方式を設定できませんでした。一方RNAVにおいては、VORの配置に左右されずより柔軟な飛行方式設定が可能になります。このため、飛行距離の短縮やこれに伴う燃料消費量の削減等の便益が得られます（図1参照）。

ところで、RNAVではGPS等の技術が応用されています。しかし、航空機に関連機器が搭載されていればGPSやRNAVを使用できるといっわけではありません。国として、様々な「制度」を制定・運用する必要があります。例えば、RNAV飛行方式の設定に先立ち、その設計、実機での検証飛行、エアラインに対するRNAV航行許可審査等を行わなければなりません。そのための法令・基準整備や要員育成・組織体制整備等が必要不可欠です。

また、飛行機は国境を越えて遠く海外

まで飛行してゆくことから、技術開発や制度整備において国際調和を図る必要があります。航空分野では、国連専門機関の一つである国際民間航空機関（ICAO）がその役割を担っています。私は、ICAOが所管する委員会の作業部会座長として、飛行方式設定に従事する専門家の人材育成制度や、飛行方式設定関連組織の整備・行政監督に関する国際標準策定の取りまとめを行ってきました。こういった経験が、私の現在の研究の原点になっています。

日本の技術力を生かす行政的課題とは

研究の話に話題を転じましょう。経営学者としての私の研究テーマの一つが、人や組織がどのようにして新しい知識を創造・獲得し学習するのか、そのプロセスと促進要因の探索分析です。

私はこれまで、各国や各組織がいかに

む経営学者はなぜこのような社会現象を研究するのでしょうか。動機は人それぞれですが、端的にいえば、「成功している組織の観察を通じて、成功のコツを法則として一般化し、世間に広める」、あるいは、「うまくいかない組織から、落とし穴に陥るメカニズムをモデルとして描写し、そうならないための処方箋を提供する」ためでしょう。

日本の国際競争力を強化するために技術力の向上は重要です。しかし、これだけでは不十分なのです。例えば、日本の航空会社はボーイング787に代表されるような最新鋭の航空機を多数保有していますが、そのポテンシャルを十分に生かせていないのが実情です。最新技術を安全かつ適切に使用するためには、前述のような組織的・行政的課題を克服する必要があります。しかし、どうも日本の航空行政は技術進歩のペースに取り残されているようです。RNAVの導入に関しても、RNAV利用に係る許可審査体制の整備等、運航者の期待に応えることが求められています。

私も、社会や組織に役立つ処方箋を書くべく研究を続けています。また、航空人としての経験と経営学研究成果を踏まえ、国内外の委員会において制度や組織のあり方について提言を行っています。そして、講義やゼミを通じて、学生たちが経営学の考え方に触れ、自らのパワーアップアイテムとして経営学的な考え方を身に付けるのを手助けしてゆきたいと考えています。

成功のコツを法則化し、失敗のメカニズムを明らかに

Text by Yoshinobu Nakanishi



国際民間航空機関(ICAO)での会議の様子。筆者も一部セッションの議長を務めた。



中西善信 准教授

一九九二年京都大学理学部(数学)卒業。全日本空輸株式会社など勤務。二〇一一年放送大学大学院文化科学研究科修士課程修了。修士学術。二〇一四年神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。博士(経営学)。二〇一五年より現職。国際航空分野における組織間の知識移転や技術者の経験学習を研究中。



軍艦島3Dプロジェクトが グッドデザイン賞を受賞

現在、工学部の「インフラ長寿命化センター」で着々と進められているのが、長崎の文化財の3D化です。一昨年「ヨーホー46号」で紹介した端島（軍艦島）の3Dプロジェクトが、さらに進化しつつあるのです。松田浩センター長にお聞きしました。

「世界遺産に登録された『明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域』の構成資産のうち、軍艦島と高島の北浜井坑は3D化できました。そして二〇一五年度に取り組んだのが小値賀町の旧野首教会の3D化です。これは軍艦島3Dを評価してくださった小値賀町からの依頼を受けて行ったものです」。

現在世界遺産への登録を目指している「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産の一つでもある旧野首教会は、教会に加え周囲の石垣や集落も含めたゾーンとしての保存が課題だといえます。野崎島で実際に撮影を行った工学研究科出水享技術職員のお話です。

新しいものを先に試みる それも大学の使命

小島健一研究員によれば、センターが目指しているものがあるそうです。「世界遺産に限らず、商店街や市場など長崎の街並や文化遺産を3Dデータ化してウェブ上に保存し、誰でもが観られる『長崎3Dミュージアム』を試

発注主である長崎市とともにグッドデザイン賞を受賞した「軍艦島3Dプロジェクト」。右は田上長崎市長。

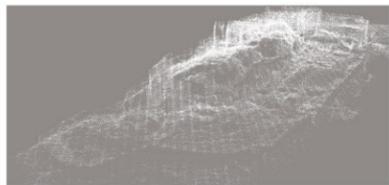


3D化のための デジタル写真 測量のしくみ

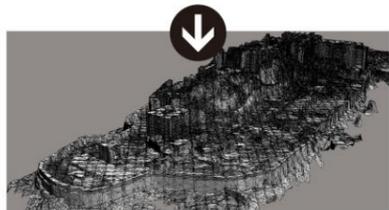
工学研究科技術職員 出水 享

どうしたら写真から3D化できるの？と興味をもたれた方もいらっしゃると思います。そこで、簡単にその原理について説明します。今回、3D化に利用したのはデジタル写真測量という技術で、そのなかでもステレオ写真測量の技術を利用しました。原理は、2つの「異なる位置から撮影した写真」に写っている「共通点」を識別し、それぞれの写真の撮影時のカメラ位置から共通点への光線が交わる点を求め、それを基に「対象点」の三次元座標(x、y、z)を算出します。そうして、複数の「対象点」を取得することで3D化できます(点群と呼ばれます)。計測した3D点群位置に対応したデジタル画像を貼りつけることで対象物をリアルに再現することもできます。現在、デジタル写真測量は、土木、建築、文化財、機械、医療などさまざまな分野で利用されています。

なお、今回紹介した軍艦島や教会の3D化に必要な写真は、ドローンに搭載したデジタルカメラで撮影しました。ドローンを使えば高さを気にすることなく、建物の屋上や斜面などの撮影ができるため便利です。しかし、我々にとってドローンは、あくまで3D化するためのツールのひとつにすぎません。その後の解析が重要なのです。



ドローンの画像で生成した点群。



生成した3Dモデル。



デジタル画像を貼ることで本物そっくりに。



旧野首教会堂。周辺の石垣も貴重な遺産です。



上空からドローンが撮影した画像。上と右は軍艦島。



手前から出水技術職員、松田センター長、小島研究員。

デジタル空間の 長崎3D ミュージアム構想

インフラ長寿命化センター

「レーザーのはね返りで面的に計測する3Dレーザー計測のほか、デジタルカメラを搭載したドローンを飛ばし、教会の屋根の部分の画像も撮りました。けっこう手間がかかります。しかし3D化したことで石垣の石の形などもしっかり記録できました。シカヤイノシシにより石垣が崩される被害が多発しており、立体での記録が役に立つそうです。教会の傷みは予想よりはマシだったのですが、それが確認できたことも収穫でした」。

小値賀町以外の教会の撮影も手付け始めているとか。一方軍艦島3Dプロジェクトがグッドデザイン賞を受賞し、二月には東京丸の内発表会もありました。現在センターでは、スマートフォンを使って3D空間を歩き回り体感できるコンテンツ（バーチャルリアリティ）の開発を行っています。

行っています。最終的には長崎大学附属図書館の管理化におき、古写真コレクションのように保存するために、一連のインフラ整備を行っています」。

町並みは時とともに変わっていきます。私たちが明治の古写真に見入るように、五十年後、一〇〇年後には今の街並も価値あるものになっているかもしれません。3Dデータ化は、時間と場所を真空パックのように保存することができるのです。

「新しい技術はまず大学で試して、成功すれば民間に広まります。先に先に試みるのも大学の使命の一つ。だからこそ軍艦島の3D化にもいち早く着手できました。今後はさらに広がりのある展開を目指します」。

そのためには、プロジェクトに関わる技術を持った学生を育成していきなさいと、松田センター長は締めくくりました。



幻のカレイ

今回ご紹介するのは幻の魚、ホシガレイです。山口敦子教授に解説していただきます。

「ホシガレイは、北海道以南の日本沿岸から東シナ海、黄海にかけて分布するカレイ目カレイ科マツカワ属の魚です。最大で体長六十センチメートル、体重三キログラムに達します。近年では漁獲量が激減したことから「幻の魚」と呼ばれています。

「カレイ」の語源には諸説ありますが、その一つに「韓鱒」^{かんぼ}がありま

す。「韓国近海に多いエイ型の魚」という意味ですが、「新釈魚名考」には「韓とは、舶来品・上等な物の意味で使われた語であることから、エイより旨いエイ型の魚という意味にもとれ、これらのどちらかがカレイの語源ではないだろうか」と記されています。上等なカレイの中でも、群を抜いて上等なのがこのホシガレイなのです。

ご覧の通り大変美しい魚で、鱗にははっきりとした丸い黒斑があることから、ホシガレイと呼ばれるようになりました。学名（種小名）をあらわす *variegatus* も、斑点があることを意味するラテン語に由来します。有眼側の体色は、茶褐色の地の色に緑、橙、白色の斑点を散りばめたような色合いが重なり、深く輝いています。小さ

ですが、かれこれ十五年くらい前から全く見なくなったとい

ます。有明海の浅い海域は幼魚の成育場だったでしょう。なんとかホシガレイを増やそうと、種苗生産と放流技術の研究が盛んに行われていますが、何より自然界での生態を解明することが肝心です。

カレイとヒラメをよく間違えます。「日本では、左ヒラメに右カレイと言われます。腹部を下に置いたときに左側に頭があるのがヒラメ、右にあるのがカレイです。同じカレイ目に属しており、一見よく似た顔つきに見えますが、大きな口に鋭い歯を備え、いざとなれば俊敏な動きで大きな魚にもガブリと噛み付くヒラメに比べ、カレイはおちよほ口。鈍い円錐状の歯で、甲殻類やゴカイ類などを食べています。ホシガレイは、浜値でもキロ単価一万円を超すこともあり、ヒラメを遥かに凌ぐ高級魚。高級料亭に買い取られたり、築地や関西の市場に送られたり、地元でお目にかかる機会は滅多にありません。何しろ研究用の材料を手に入れるのも至難の業で、展示した標本は何年もかけてようやく港で購入できたものでした」。

キロ一万円ですか！ そんなに美味しいのでしょうか。「北大路魯山人の書には、『東京近海もののピカー、ホシガレイの洗いづくりの前には、関西のそれ

な粒状の石が敷き詰められたようなザラザラした体表（櫛鱗）にちなみ、東北地方ではハダガレイと呼ばれます」。

この図譜のホシガレイは、絵画的ですね。

「いいえ、まるで写真のように正確に描かれているのです。昨春秋に本学図書館で開催されたグラバー図譜展では、この図の素晴らしさとホシガレイの美しさを多くの方にご覧いただきたくて、長崎産ホシガレイの標本も一緒に展示しました。「本物そっくり、すごい！」という驚きの歓声が聞こえてきましたよ」。

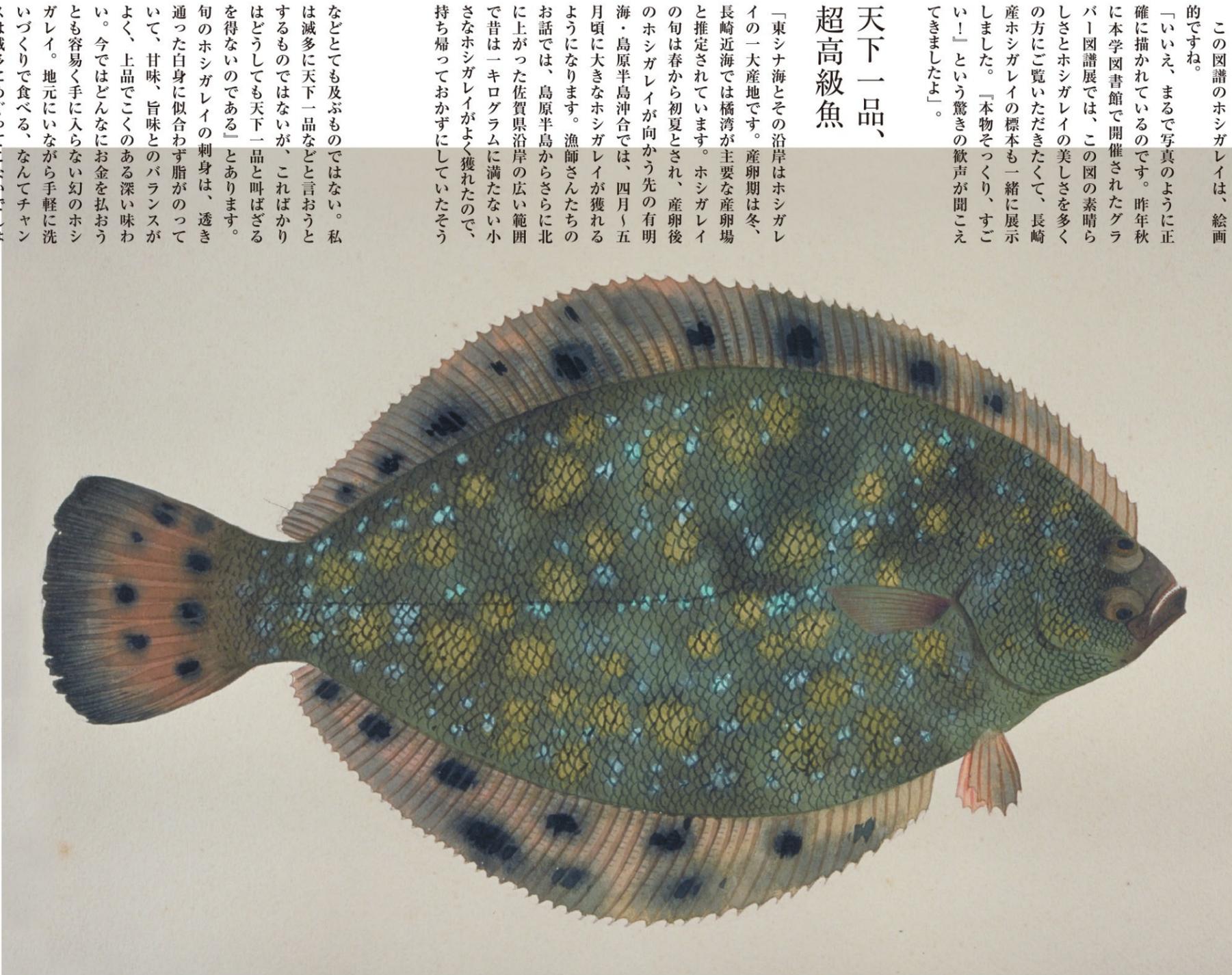
天下一品、超高級魚

「東シナ海とその沿岸はホシガレイの一大産地です。産卵期は冬、長崎近海では橘湾が主要な産卵場と推定されています。ホシガレイの旬は春から初夏とされ、産卵後のホシガレイが向かう先の有明海・島原半島沖合では、四月〜五月頃に大きなホシガレイが獲れるようになります。漁師さんたちのお話では、島原半島からさらに北上がった佐賀県沿岸の広い範囲で昔は一キログラムに満たない小さなホシガレイがよく獲れたので、持ち帰っておかずにしていたそう

などとても及ぶものではない。私は滅多に天下一品などと言おうとするものではないが、こればかりはどうしても天下一品と叫ばざるを得ないのである」とあります。

旬のホシガレイの刺身は、透き通った白身に似合わず脂がのっていて、甘味、旨味とのバランスがよく、上品でこくのある深い味わい。今ではどんなにお金を払おうとも容易く手に入らない幻のホシガレイ。地元にながら手軽に洗いづくりで食べる、なんてチャンスは滅多にめぐってこないでしょう。でも、もしも幸運が訪れたときには魯山人に倣い、「クロダイの洗いよりは少々厚めに作り、水洗いしたものを舌上に運べば」、まさに天下一品の美肴を楽しめるに違いありません」。

手の届かないホシほど、味わってみたいですね。



解説 山口敦子

長崎大学水産・環境科学総合研究科教授

Yamaguchi Atsuko

東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。2000年から長崎大学。専門はエイやサメなど魚類学と水産資源学の研究。主な著書に「干潟の海に生きる魚たちー有明海の豊かさ危機」(東海大学出版)など。

Glover Atlas

ホシガレイ

variegatus

画家 小田紫星

グラバー図譜

日本西部及び南部魚類図譜

Fishes of Southern & Western Japan

長崎大学附属図書館のホームページでもご覧いただけます。

<http://oldphoto.lb.nagasaki-u.ac.jp/GloverAtlas/>

「世界一受けたい授業」は、テレビ番組に限ったものではありません。大学で何を学ぶのか、高校までの授業とどう違うのかを含め、長崎大学の教育の特色をわかりやすくお伝えするための企画、題して「この先生に教わりたい!」の第1弾を特集としてお届けします。さまざまな学部のなかから、Choho企画編集会議が推薦した10人の先生方にご登場いただきました。

人生は、人との出会い、とりわけ師との出会いによって、時には人生を左右する大きな影響を受ける場合があります。この特集を通して受験生の皆様に、ワクワクしながら自然と知識が増え、考える力や判断力が身につく長崎大学ならではの授業の魅力、そしてなによりも教員自身の魅力が伝わることを期待しております。

長崎大学には、他にもユニークで魅力ある授業を展開される先生方がたくさんいます。今後、第2弾、第3弾を企画していく予定です。お楽しみに。

(原田哲夫)

[編集・発行]

Choho企画編集会議

編集長

原田 哲夫 広報戦略本部副本部長
工学研究科 教授

副編集長

池田 幸恵 多文化社会学部 准教授

編集委員

堀内 伊吹 副学長、教育学部 教授
山口 純哉 経済学部 准教授
相楽 隆正 工学研究科 教授
松下 吉樹 水産・環境科学総合研究科 教授
小林 信之 医歯薬学総合研究科 教授
佐々木 均 病院 教授
西田 憲司 やってみゅーでスクマネージャー
深尾 典男 副学長、広報戦略本部副本部長 教授
高藏 祐亮 広報戦略本部 主任
井上 泉 広報戦略本部 主任
尾中 紀夫 広報戦略本部
濱崎 麻依 広報戦略本部

編集 川良 真理
デザイン 三浦 秀樹
企画編集アドバイザー 浅野 眞

TEL.095-819-2007
FAX.095-819-2156

(E-mail)
www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp

[発行日]2016年4月1日

プレゼントクイズ

長崎大学 通 クイズ

長崎大学に関する、知る人ぞ知る新事実が続々登場するクイズです。さあ、あなたはどれが本当だと思いますか?

文教キャンパス内には、ある大きな乗り物の一部が保存されています。それはなんでしょう。

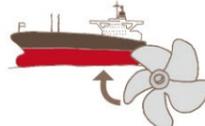
ヒント：中部講堂の北側、工学部近くにあります。

飛行機の
コクピット



1

タンカーの
スクリュー



2

新幹線の
車体



3

解答は挟み込みのハガキにご記入のうえ、郵送してください(アンケート内容もしっかりご記入ください)。正解者のなかから抽選で20名の方に長崎県産品をプレゼント!

前号の
答え

Q 坂本キャンパスの「グビロヶ丘」には毎年季節になるとある花がいつせいに咲きます。それは何の花でしょう?

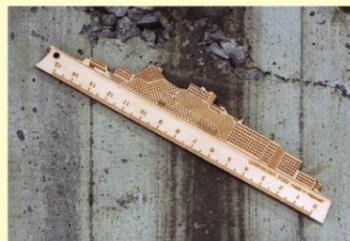
A ③ ひなげし

「グビロヶ丘」の名前の由来である虞美人草はひなげしのこと。かつてこの丘はひなげしがたくさん咲いていたことからこの名がつけました。医学部園芸部「ぐびろ」の学生たちは、毎年10月ごろにグビロヶ丘の慰霊塔の周囲にひなげしの種を蒔きます。5~6月ごろにはいつせいに可憐な花が咲き、見ごろとなるのです。



今回のプレゼント

昨年世界遺産に登録された端島(軍艦島)は全国的にも注目されており、上陸ツアーも大変な人気です。その軍艦島をモチーフにした定規が第47回長崎県特産品新作品展世界遺産特別賞を受賞しました。一点一点手作業でレーザー加工するため、量産できないところがかえって付加価値がありますね。今回は正解者のなかから20名に、この軍艦島定規(小)をプレゼント。



大(23cm/目盛り20cm)1080円、小(17cm/目盛り15cm)756円。加工は授産施設であるNPO法人障がい者就労支援センターアピリティが担当しています。

提供/ウチダデザインスタジオ TEL.095-825-1648

長崎県物産館 TEL.095-821-6580 http://www.e-nagasaki.com/contents/n_bussan/

*「長崎よかもんショップ・四谷」好評営業中(長崎県東京産業支援センター1F)

平成28年度 長崎大学公開講座

4月~9月

平成28年度核兵器廃絶市民講座

核兵器のない世界を目指して

日時/6月1日~平成29年3月31日(全6回) 土曜日 13:30~15:30
会場/国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 交流ラウンジ(地下2階)
講師/鈴木達治郎教授ほかRECNA教員
受講料/無料
問/核兵器廃絶長崎連絡協議会 TEL.095-819-2252

被爆者健康講話

日時/6月~平成29年3月(全10回) 毎月第3木曜日 14:00~15:00
長崎会場/国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館
五島会場/五島市福江総合福祉保健センター
※五島会場はインターネットでの中継講話となります。
参加受付は当日会場でも可
受講料/無料
問/国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 健康講話係
TEL.095-814-0055

第6回附属薬用植物園における薬用植物

日時/5月7日(土) 10:00~12:00
会場/長崎大学 薬学部講義室、附属薬用植物園(文教キャンパス内)
受講料/無料
問/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 学術協力課企画調査係
TEL.095-819-7195

- 講座内容/申込方法などの詳細は直接お問い合わせください。
- 開催時期/時間などは都合により一部変更することがありますので、ご了承ください
- 講座内容/申込方法の詳細は、長崎大学公開講座ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.erc.nagasaki-u.ac.jp/>
- 公開講座全般に関するお問合せ先
長崎大学 産学官連携戦略本部 人材育成部門 生涯教育室 TEL.095-819-2233

長崎大学公開講座 遺伝学講座14

遺伝について楽しく学ぼう

日時/8月23日(火)13:30~16:00
会場/長崎大学医学部保健学科 体育館
(長崎大学病院敷地内)
受講料/無料
問/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
学術協力課企画調査係
TEL.095-819-7195

小児難聴の最新の診断・治療

日時/8月28日(日)15:00~17:00
会場/長崎大学医学部 良順会館(坂本キャンパス内)
受講料/無料
問/長崎大学病院 耳鼻咽喉科
TEL.095-819-7349

日本消化器病学会九州支部 第90回市民公開講座

もっと知ってほしい消化器がんのこと

日時/9月24日(土) 14:00~16:00
会場/アルカスSASEBO
受講料/無料
問/長崎大学大学院 移植・消化器外科 TEL.095-819-7316

長崎大学リレー講座2016

各界の第一線で活躍する講師をお招きして数回に渡り講演やディスカッションを展開する長崎大学リレー講座が、今年度も始まります。今回のテーマは「未来を切り拓くチカラ」。ゲストスピーカーと日程は以下の通りです。詳細はホームページをご覧ください。お席に限りがあるため、事前申し込み制となっております。同じくホームページでお申し込みください。

- 第1回 4月12日(火)19:00~20:30 講師 満屋裕明「1内科医のHIV感染症・AIDS治療薬開発」
- 第2回 4月21日(木)19:00~20:30 講師 山口絵理子「途上国から世界に通用するブランドをつくる」
- 第3回 5月13日(金)19:00~20:30 講師 東畑幸多「アイデアとは、未来をつくること。」
- 第4回 5月28日(土)15:00~16:30 講師 マハティール・ビン・モハマド「混沌とした世界の中で先を見通す力」
- 第5回 6月17日(金)19:00~20:30 講師 大村 智「私の研究と国際貢献」
- 第6回 6月20日(月)19:00~20:30 講師 寺島実郎「歴史の認識を磨くー17世紀オランダからの視界」

場所/文教キャンパス内 中部講堂
詳しい内容・お申し込み/<http://www.nagasaki-u.ac.jp/> 問/長崎大学広報戦略本部 TEL.095-819-2007



写真/第5回 講師大村 智